JEFF ROWLAND
DESIGN GROUP

Model 725

取扱説明書

株式会社太陽インターナショナル
〒103-0027 東京都中央区日本橋 2-12-9
日本橋グレイス 1F
Tel : 03-6225-2777 Fax : 03-6225-2778
<URL> http://www.taiyo-international.com

目次

はじめに. 2
ご使用になる前に（安全にお使いいただくために） 3
パッケージの中身. 4
メンテナンス、お手入れ、保護システムについて. 5
ご使用方法. 6
フロントパネルの機能と表示. 7
リアパネル. 8
故障かな？と思ったら. 10
アフターサービスについて. 11
仕様. 12
問い合わせ先. 13

はじめに

　ジェフ・ロゥランド・デザイン・グループ製造アンプのオーナーとなられましたことを、心よりお喜び申し上げます。お買い上げいただきましたオーディオパワーアンプは、様々な機能コントロールと、インターコネクトの可能性を兼ね備え､最新の技術を結集したステレオパワーアンプです。綿密に設計された回路構成、精密切削加工のシャシー、最新の堅実な製造技術は聴き手に大きな満足と喜びを提供し続けることでしょう。

　モデル 725 の設計理念を理解していただきその最高の性能をフルに引き出すためにも、また長年にわたり最良のコンディションでご使用いただけますよう、是非このオーナーズマニュアルをお読みくださるようお願い申し上げます。

　お買い上げのパワーアンプのシリアルナンバーは、SC の文字から始まります。このナンバーは保証書及び本体のリアパネルに記載してあります。モデル 725 に関するお問い合わせの際には、必ずこのシリアルナンバーをお知らせください。

　音やアーティストの表現を再現する際の高邁な理想を実現できるようなアンプをデザインすることは、私にとって純粋な喜びです。この喜びがオーナーの方々の音楽体験をより豊かにできれば幸いです。

ジェフ・ロゥランド
ジェフ・ロゥランド・デザイン・グループ　プレジデント

ご使用になる前に（安全にお使いいただくために）

本機をご使用になる際には、安全上のご注意をよくお確かめ下さい。
以下の注意事項は安全にお使いいただくために大切な内容です。必ず守るようにして下さい。

⚠ 警告：誤って取り扱うと、死亡や重傷などに結びつく可能性があります。
⚠ 注意：誤って取り扱うと、傷害又は物的損害などの発生に結びつく可能性があります。

［設置上のご注意］

⚠ 警告

・定格電圧ＡＣ 100V にてご使用下さい。
・付属の AC 電源ケーブルは、本機専用ケーブルですので他の機器に使用しないで下さい。
・ケーブル等の接続はこの取扱説明書に従って確実に行って下さい。不完全な場合には接触不良を招き、火災の原因になります。
・ＡＣ電源ケーブルをコンセントから抜くときは、プラグを持って抜いて下さい。コードを無理に引っ張ったりして抜くと断線又は接触不良を招き、感電や火災の原因になります。
・ＡＣ電源ケーブルを無理に折り曲げたり、引っ張ったり、ねっじったり、継ぎ足す等の加工は行わないで下さい。火災や感電の原因になります。
・本機の改造や部品の変更は絶対しないようにして下さい。火災や感電、故障、ケガの原因になります。
・水など塗れた手で電源ケーブルを抜き差ししないで下さい。感電の原因になります。
・本機内部に水をこぼしたり、ピン等の金属類を入れないで下さい。感電や火災の原因となります。
・万一、煙が出たり変な臭いがするなどの異常状態が起きた場合は、すぐにＡＣ電源ケーブルを抜き、異常状態がおさまったことを確認してからお買い求めの販売店、又は当社サービス課まで修理を依頼して下さい。そのまま使用すると、火災・感電の原因になります。

⚠ 注意

・本機を設置する際にはこの取扱説明書に従って確実に行うようにして下さい。
・本機の取り出し、及び設置する際には細心の注意をし、慎重に行うようにして下さい。落下等でケガや物損を招く原因になります。
・湿度の多い場所で使用しないで下さい。結露等により故障の原因となります。
・ゴミやホコリの多い場所では使用しないで下さい。
・室内温度が５℃～４０℃の範囲でご使用下さい。
・振動が多く、水平でない場所には設置しないで下さい。機器の落下等でケガや物損を招く原因になります。
・オーディオラック等に納めてご使用になる場合、通風をしっかり取るなど熱のこもりには充分注意して下さい。故障の原因になる場合があります。
・スピーカーケーブルの接続は、AC 電源ケーブルを本体から抜いていることを確認してから行って下さい。AC 電源ケーブルを接続したままスピーカーケーブルの「＋」，「−」，シャーシグランド間をショートさせると故障の原因となります。

［お手入れについて］

・本体の汚れは、柔らかい乾いた布（シリコンクロス等）で軽く拭き取ってください。ベンジンやシンナーなど揮発性の薬品のご使用は、絶対におやめください。本体の表面が変質する恐れがあります。

⚠ 注意

・リアパネルの端子等のお手入れの際には、必ずＡＣ電源ケーブルを抜き電源をお切り下さい。感電の原因となることがあります。

パッケージの中身

モデル 725 のパッケージには下記のものが含まれています。

・モデル 725 モノラルパワーアンプ（本体）
・AC 電源ケーブル
・3P/2P アダプター
・保証登録書
・取扱説明書

注意 : 付属の AC 電源ケーブルは、モデル 725 専用ケーブルですので他の機器に使用しないで下さい。

開梱後のカートンケース、及び内部パッキン等は、後日の修理及びお引越等で輸送される場合に備えてお手元に保管されるようお勧めします。

※ 本製品は米国ジェフ・ロゥランド・デザイン・グループ社、及び当社において外観、機能ともに入念な検査を重ねて出荷しておりますが、輸送中などの万一のトラブルを考え、ご使用になる前にどこかに損傷がないかを必ずご確認ください。また到着したアンプが正しく作動しないときは、24 時間以内にお買い求めの販売店までご連絡ください。

メンテナンス、お手入れ、保護システムについて

ジェフ・ロゥランド・デザイン・グループの製品は、長年に渡りその音楽的性能をお楽しみいただけるように設計いたしました。内部に埃が入らないようにシャシーは密封構造となっており、シャシー内部をクリーニングする必要はありません。内部の回路は調整やメンテナンスの必要がないように、自動調整できるようになっています。修理等の際には、お買い求めの販売店か当社サービス課までお知らせ下さい。

モデル 725 は数々のハード・アルミニウムの部品で構成されています。フロントパネルはダイヤモンド・カッティングツールで削り出されています。このユニークな工程は、美しく魅力的な製品をお届けするために、長年の研究、試行によって完成されたものです。

表面は通常のオーディオやビデオの表面とは異なっていますので、お手入れの際は以下の点にご注意下さい。

- トップパネル、サイドパネルは、水で湿らせた柔らかい綿布で拭きます。シャシーに跡が残った場合、研磨剤や化学物質によるクリーナーは使わないで下さい。クリーナーが必要な場合は、アンモニアを含まないプラスチック・クリーナーまたはガラス・クリーナーをご使用ください。
- フロントパネルのお手入れには、水またはオイルベースの家具用クリーナーを使用します。必ず柔らかい綿の布につけてから拭いてください。フロントパネルは非常に繊細な仕上がりですので、他のもので拭いた場合、目立つ傷がつく可能性があります。

モデル 725 のクリーニングに関する質問は、お買い求めの販売店か当社サービス課までお問い合わせ下さい。推奨しないクリーナー等を使うとシャシーを損傷する恐れがあります。

＜保護＞

モデル 725 は AC 電源の過度の電流を防ぐため各種保護回路が装備されていますが、どのような保護回路やシステムも完全に電気的な害悪を排除することはできませんので予防策が必要です。

雷の発生が予想される場合や雷が発生している場合には誘導雷等に対して内部の回路のダメージを回避するため、アンプの AC 電源ケーブルは抜いておいてください。他のオーディオ、ビデオ等の機器も同様に AC 電源ケーブルを抜いておくことをお勧めします。

また長期間使用しないときにも AC 電源ケーブルを抜いておくことをお勧めします。

ご使用方法

　アンプの設置場所は、できるだけリアパネルの操作が可能な場所に置いてください。

　モデル 725 は、ファンや強制的なエア・クーリングを必要としないアンプです。発熱は通常の使用で約 46 度 C ほどです。アンプの暖たまった空気は、ヒートシンクによって上方、側方に流れるようになっています。複数個ご使用の場合、シャシーを垂直に積み重ねることが可能です。ラック等に収納する際には上方に隙間を空けて設置してください。

　アンプは頑丈な台か床の上に設置します。デルリン脚部によって接地面と音響的に隔離するとように設計されております。

　モデル 725 はアンプの最も効率的なオペレーション、あらゆる環境下での最高のパフォーマンスが可能なように、広範囲にわたる保護回路を有しています。しかしアンプを正常動作させるため、以下の基本事項に着目しておいてください。

・定格電圧 AC100V にてご使用下さい。
・湿度の多い場所では使用しないで下さい。
・ケーブル等の接続はこの取扱説明書に従って確実に行って下さい。不完全な場合には接触不良を招き、火災の原因になりかねません。
・AC 電源ケーブルをコンセントから抜くときは、プラグを持って抜いて下さい。コードを無理に引っ張ったりして抜くと断線又は接触不良を招き、感電や火災の原因になります。
・AC 電源ケーブルを無理に折り曲げたり、引っ張ったり、ねっじったり、継ぎ足す等の加工は行わないで下さい。火災や感電の原因になります。
・本機の改造や部品の変更は絶対しないようにして下さい。火災や感電、故障、ケガの原因になります。（改造されたものは、保証期間内でも保証の対象外となりますのでご注意ください）
・水などで濡れた手で電源ケーブルを抜き差ししないで下さい。感電の原因になります。
・本機内部に水をこぼしたり、ピン等の金属類を入れないで下さい。感電や火災の原因となります。
・万一、煙が出たり変な臭いがするなどの異常状態が起きた場合は、すぐに AC 電源ケーブルを抜き、異常状態がおさまったことをご確認の上、お買い求めの販売店、又は当社サービス課まで修理を依頼して下さい。そのままの状態でご使用になると、火災・感電の原因になります。
・モデル 725 を使用の際は、正しくグラウンドされた AC 電源を使用してください。3 ワイヤのグラウンドされた AC ケーブルターミナルが正しくセットされていなかったり、誤って 2 ワイヤのグラウンドされていない AC コードが使用されている場合、故障の原因になりかねません。
・雷の発生が予想される場合や雷が発生している場合には誘導雷等に対して内部の回路のダメージを回避するためアンプの AC 電源ケーブルは抜いておいてください。他のオーディオ、ビデオ等の機器も同様に AC 電源ケーブルを抜いておくことをお勧めします。
　また長期間使用しないときにも AC 電源ケーブルを抜いておくことをお勧めします。
・スピーカーケーブルの接続は、AC 電源ケーブルを本体から抜いていることを確認してから行って下さい。AC 電源ケーブルを接続したままスピーカーケーブルの「＋」，「－」，シャーシグランド間をショートさせると故障の原因となります。

フロントパネルの機能と表示

1.　電源スイッチ：アンプの ON と OFF を切替えます。

2.　フロント LED・インジケーター：アンプが ON の時はリングが点灯します。

　リアパネルの端子の接続、再接続の際は、誤ったノイズやダメージを内部回路に入れないよう、アンプはオフにしてください。

注意：ON と OFF の切替はこのボタンでのみ行ないます。AC 電源を抜く場合は、必ずフロントパワーボタンでオフにしてから行なってください。またスイッチのついたコンセントやクリーン電源装置などは故障の原因ともなりますので、AC 使用しないで下さい。

リアパネル

❶ AC 電源コネクター：100v　50/60Hz の日本仕様電源入力です。

❷入力コネクタ：(XLR) 1 系統
バランス（XLR）ケーブルを奥まで正しく接続してください。カチッというロックの音はいたしません。XLR ケーブルをアンプから外す時は、そのまま引き抜いて外してください。

❸スピーカー端子：　A　B　2 系統
円形ノブをゆるめ､端子を取付可能な状態にします。スピーカーケーブルのプラスを（＋）端子に、スピーカーケーブルのマイナスを（ー）端子に接続してください。接続が完全にされているか（どちらか片側がシャシーに接触していないか等）再度しっかりご確認ください。

モデル 725 ではスピーカーケーブルはスペードプラグ（Ｙラグ）の使用を推奨いたします。未処理のスピーカーケーブルはショートの恐れがございますのでご使用をお控えください。

モデル 725 はバイワイヤリングが可能なように、A、B、2 つの端子があります。各端子のセットは並列接続ですが、出力信号は全く同じです。スピーカーケーブルのバイワイアリングが可能な場合、各チャンネルの端子の１ペアをスピーカーの高域のターミナルに接続し、もう一方のペアを低域のターミナルに接続します。

警告:モデル 725 はオーディオ販売店等にて使用されているような「スピーカー切替スイッチボックス」などを介しての使用はできません。損傷がおこる可能性がありますので絶対にご使用にならないでください。。

❹ 12V リモート ON ／ OFF ミニプラグコネクター端子

注意：リモートコントロールはスタンバイモードへの切り替えのみです。弊社にてオプション品としてのご提供は行っておりません。詳細については販売店か当社サービス課にお問い合わせ下さい。

本機の [BALANCED XLR] 端子はキャノン仕様のバランス型入力端子です。

＃１　シールド　（Ｇ）
＃２　ホット　　（＋）
＃３　コールド　(−)

注意：スピーカーケーブルの接続は、必ず事前にAC電源ケーブルを本体から抜いていることを確認してから行って下さい。AC電源ケーブルを接続したままスピーカーケーブルの「＋」,「−」, シャーシグランド間をショートさせると故障の原因となります。

故障かな？と思ったら

故障とお考えになる前に、下記の点を確認してみてください。

電源が入らない
・ＡＣ電源ケーブルは、正しく接続されていますか。
・コンセントに AC100V が通じていますか。

音が出ない
・オーディオケーブル（ラインケーブル、スピーカーケーブル）は、正しく接続されていますか。
・フロントスイッチを ON にしていますか。

以上、上記の項目をご確認の上なお製品に異常が見られる場合は、お買い求めの販売店又は当社サービス課までご相談ください。

アフターサービスについて

・同封の保証登録書に必要事項をご記入の上、ご購入後１０日以内にご返送ください。折り返し当社発行の保証書をお送りいたします。規定通りの手続きをなさらないと、保証期間内でも有償修理となる恐れがありますので、ご注意ください。なお、「保証書」は製品無償修理の際、必ず必要となりますので、お客様ご自身で記載内容をご確認の上、大切に保存してください。

・保証期間はお買い上げより１年です。保証期間内に正常なご使用状態で起きた故障等は保証書記載事項に基づき、無償修理いたします。

・故障と思われる場合にはこの取扱説明書をよくお読みになり、再度接続と各部の動作、点検をしていただきなお異常のある場合には、お買い求めの販売店、又は当社サービス課までご連絡いただき、修理をご依頼ください。

Model 725　仕様

出力（連続 RMS W）:	８Ω　各 330 W ４Ω　各 650 W
出力バンド幅：	5Hz-350ｋHz,　－３dB
S/N 比：	95dB ref.1.0W@8Ω
出力ノイズ：	55μV 以下、20-20kHz
THD+ ノイズ、0.1W-500W/4Ω：	.004 @１kHz
入力インピーダンス：	40ｋΩ
ゲイン：	27dB
ダンピングファクター：	200 以上（20-20 kHz）
コモンモード除去率：	＞90dB, 20 Hz - 20 kHz
フェーズ：	Non-inverting, Pin 2 Positive
入力端子：	1 系統 バランス（XLR） #2 HOT
出力端子：	2 系統 パラレル・バインディングポスト
消費電力（アイドル時）:	85W
消費電力（スタンドバイ時）:	１W

問い合わせ先

株式会社 太陽インターナショナル

〒103-0027

東京都中央区日本橋 2-12-9

日本橋グレイス 1F

TEL : 03-6225-2777（代表）

03-6225-2779（サービス課）

FAX : 03-6225-2778

ホームページ : http://www.taiyo-international.com

05-01-2012